

表面では、ペット同行避難のルールを確認しました。
では、普段の生活の中でペットのために準備できることは何か。
裏面ではそれを紹介したいと思います。

1 ペットのためには **在宅避難がベスト** です。

ポイント!!

避難所では受入数に限度があります。
大勢の中での生活はペットもストレスを感じます。
特に室内犬にとっては厳しい環境です。

住み慣れた自宅で避難ができるように
自宅の耐震化とペット用品の備蓄が大切です。

2 避難所に入らなければならないときのために... 日頃の備え

ペットの健康管理

避難生活ではペットも免疫力が低下します。日頃から
各種ワクチンの接種、ノミヤダニの予防、体を清潔にして
おくことを心がけ、健康管理に気をつけておきましょう。



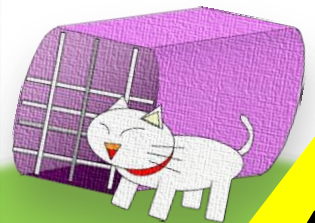
ペット用品の備蓄

人間と同じように、ペット用品の備蓄も必要です。
ペットフードや水(最低5日分、できれば7日分)、
常備薬、トイレ用品などを用意しておきましょう。
また、避難所に入るためのケージも準備が必要です。

日頃のしつけ

ペットを巡るトラブルを避けるためにも、以下のような
しつけをおきましょう。共同生活の中で、ペット自身
のストレス緩和にもつながります。

- 普段からケージに入ることに慣らしておきましょう。
- 不用意に吠えないよう、しつけましょう。
- 人や他の動物を怖がらないよう、
他者とのコミュニケーションの機会をつくりましょう。
- トイレは決められた場所でするよう、しつけましょう。



発行者：等々力地区区民防災会議
事務局：世田谷区等々力まちづくりセンター
TEL 03-3702-2143 FAX 03-3702-0942

DO IT NOW!!
今すぐやろう!!